

## 2008 年度「夏の学校」のお知らせ

2008 年度第 38 回天文天体物理若手夏の学校（以下「夏の学校」）は、天文学および宇宙物理学にかかわる大学院生を中心とする若手研究者の組織「天文天体物理若手の会」が主催する合宿形式の研究会です。

- ◆日時：2008 年 7 月 27 日（日）～30 日（水）
- ◆場所：つくばグランドホテル（茨城県つくば市筑波 1050-1）
- ◆Web: <http://www.astro-wakate.org/ss2008/>
- ◆連絡: [ss08info@astr.tohoku.ac.jp](mailto:ss08info@astr.tohoku.ac.jp)

2008 年度で 38 回目の開催となる夏の学校は全国の研究機関から毎年 300 名を超える若手研究者が集まり、他分野の研究者との積極的な議論によって理解を深め、交流を広める研究会となっております。

今年の夏の学校は

- 「プレゼンテーション能力の育成」
- 「分野にバインドされない広い視野を養う」
- 「天文学・天体物理学の『今』を知る」
- 「同世代の若手研究者と交流を深める」

を趣旨として参加者に様々な経験を積んでもらいたいと思っております。

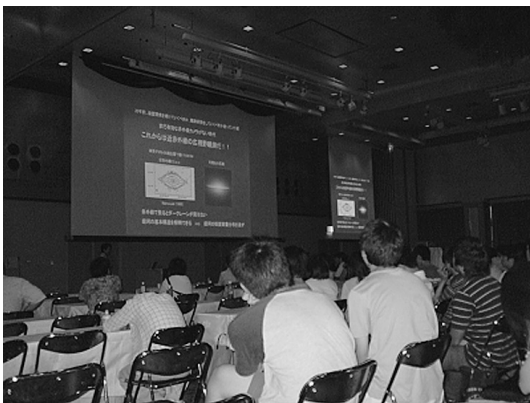
今年度のセッションは、八つの分科会と、二つのシングルセッションから成り立っており、それぞれの分科会にテーマがあります。具体的には「星間現象：星間現象の宿題」「太陽・恒星：太陽恒星の今」「相対・宇宙論：根源への挑戦」「惑星系：夢と不思議の惑星系」「観測機器・天文学と観測機器の相互発展」「宇宙線：宇宙線研究の新時

代」「コンパクトオブジェクト：コンパクトオブジェクトが語る宇宙」「銀河・銀河団：銀河研究のニュー・フロンティア」、シングルセッションは「天文学と社会：天文学とマスコミ」「天文学と舞台裏：天文学界のイメージと実際」そして、広い分野に数多くの研究者の発表が予定されています。

参加者数は年々増加し 2007 年度夏の学校では 364 名の方々が参加されました。今年度は筑波山中腹に位置する“つくばグランドホテル”を貸し切り 2008 年 7 月 27 日から 30 日まで開催いたします。

「夏の学校」最新情報は上記 Web にて随時更新しております。参加申込方法についてもそちらをご覧ください。皆様の参加を心からお待ちしております。

2008 年度第 38 回天文天体物理若手夏の学校  
夏の学校事務局広報 大倉



昨年度の会場の様子。



今年度の会場「つくばグランドホテル」。